

「SCCR ポータル」にタツタ電線株式会社、大電株式会社、日合通信電線株式会社  
のUL電線メーカー3社が協賛を表明  
UL盤向けの電線が拡充されました



盤内機器メーカー9社(富士電機機器制御株式会社、株式会社オサダ、コーセル株式会社、双信電機株式会社、ハーティング株式会社、フェニックス・コンタクト株式会社、ワゴジャパン株式会社、富士電機グループ内の2社)が開設した「SCCR ポータル」タツタ電線株式会社(以下、タツタ電線という)、大電株式会社(以下、大電という)、日合通信電線株式会社(以下、日合通信電線)が新たに協賛となりました。これにより各電線メーカーがもつUL盤向けのUL電線が拡充されたことをお知らせします。

このたび「SCCR ポータル」のエレクトロニクスの未来を築く取り組みに共感をいただき、UL電線メーカー3社がUL盤向けの電線の情報を提供いただけることになりました。

今後とも協賛メーカーを募り、お客様の多様なニーズにあったSCCR対応の盤内機器やUL盤向けの情報を提案できるようにしてまいります

#### タツタ電線株式会社について

1945年創業。電線・ケーブル事業を軸に、電線で培ったコア技術を生かし、機能性フィルムやペーストといった電子材料などを開発、製造、販売。

<https://www.tatsuta.co.jp/>

#### 大電株式会社について

1951年創業。国内シェアNo.1のロボットケーブルを軸に、ネットワーク機器や船舶向けの油圧バルブ、自動車向けのバッテリーインジケータなどを開発、製造、販売。

<https://www.dyden.co.jp/>

#### 日合通信電線株式会社について

1972年創業。「海外認証のノウハウ」を軸に、世界中のあらゆる地域・国の法律・規制に適合したケーブルを開発、製造、販売。

<https://www.nichigoh.co.jp/>

#### SCCRポータルとは

輸出時の規制が厳格な北米市場に向けて、機械や装置の輸出に必要なUL規格のSCCR(Short current circuit rate: 短絡遮断容量値)対応製品について、機器メーカー間の垣根を越えて手を組み、SCCRの情報をわかりやすく開示した総合情報サイトです。

#### 関連リンク

[SCCR総合サイトの必要性和メリットについて](#)